

熱線式自動カット機

Digital Cutter

デジタルカッター



写真:DC-2010型

■カットできる材質

発泡スチロール・発泡ポリエチレン・発泡ポリプロピレン・押出発泡ボード

■自動カット

設定した寸法、回数を自動でカットしていきます。
1本の熱線が、上昇、下降を繰り返しながら、カットします。
カットしている間は、他の作業が行えます。
多品種、少ロット生産には、抜群の威力を発揮します。

■タッチパネルによる操作

機械操作は、タッチパネルで行います。シンプルで分かりやすい操作性を実現しています。

■付属品

ステンレス線φ0.4mm ・ 工具類

型式	加工可能サイズ(mm)	
DC-2010型	L2050×W1050×H550	(メーターブロック1本分)
DC-2020型	L2050×W2050×H550	(メーターブロック2本分)
※他のサイズも製作可能です。ご相談ください。		

 **テクノファースト株式会社**

〒224-0027 横浜市都筑区大圃町630-10
TEL 045-591-3313 FAX 045-591-3842

Digital Cutter

デジタルカッター

タッチパネル操作画面

自動運転

寸法、回数を入力し、スタートボタンで、加工を開始します。

加工終了後は、押し板を戻しボタンで、戻し位置まで後退させ、次の材料を乗せる準備をします。

加工後、自動で戻す設定も出来ます。

寸法・回数・戻し位置のデータは、

50種類メモリ出来ます。

昇降速度(加工速度)は、ボリュームによる無段階調節が可能です。

寸法、回数などの枠内にタッチすると、テンキーがポップアップします。

数字を入力後、確定ボタンでデータ入力が終わり、テンキーが隠れます。

自動		手動		設定		モニタ	
メモリ番号 1 呼出 書込				戻し位置 2400			
寸法 回数				寸法合計 1800			
1	10	1	自動運転 スタート ストップ 戻し				
2	100	17					
3	90	1					
4	0	0					
5	0	0					
				押し板現在位置(mm) 2400 下降			
				昇降速度 (mm/min) 226			

自動		手動		設定		モニタ																
メモリ番号 1 呼出 書込				戻し位置 2400																		
寸法 回数				<table border="1"> <tr><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>クリア</td></tr> <tr><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>取消</td></tr> <tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td rowspan="2">確定</td></tr> <tr><td colspan="3">0</td></tr> </table>				7	8	9	クリア	4	5	6	取消	1	2	3	確定	0		
7	8	9	クリア																			
4	5	6	取消																			
1	2	3	確定																			
0																						
1	10	1																				
2	100	17																				
3	90	1																				
4	0	0																				
5	0	0																				

手動運転

熱線の張替え、メンテナンスなどの時は、手動運転を使用します。

原点復帰は、一日の使い始めに1回程度行って下さい。

自動		手動		設定	
昇降 上昇 停止 下降		前後進 前進 停止 後退		原点復帰 スタート 停止	
昇降速度 (mm/min) 226		現在位置 (mm) 2400			

Digital Cutter

デジタルカッター

加工動作（自動運転）

例として、

寸法 10mm 、回数 1

寸法 500mm 、回数 3

寸法 200mm 、回数 1

と入力した場合の動作の説明です。

スタートボタンで、動作を開始しますが、熱線が上にある場合は、まず熱線が高速で下降します。

熱線が一番下まで降りたら、押し板が発泡を押していきます。

(図2)

熱線の手前のセンサーで发泡の前端を感知してから、設定した寸法の 10mm をさらに押し出して停止します。(図2)

熱線に電気が入り上昇し、发泡をカットします。(図3)

リミットスイッチに達したら停止します。

材料の高さに応じて、リミットスイッチの高さを調節出来ます。

次に設定した寸法 500mm を押し出します。(図4)

熱線が下降してカットします。(図5)

同様の動きで、残りの、500mm を2回、200mm を1回カットします。(図6)

戻しボタンを押すと、押し板が元の場所に戻ります。

加工終了後に、自動で戻る設定も可能です。

図1

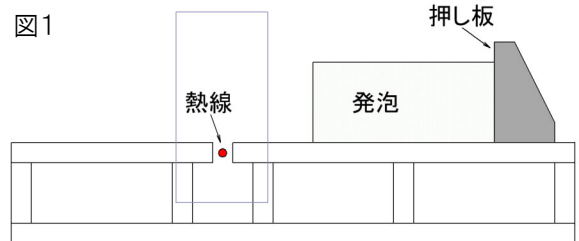


図2

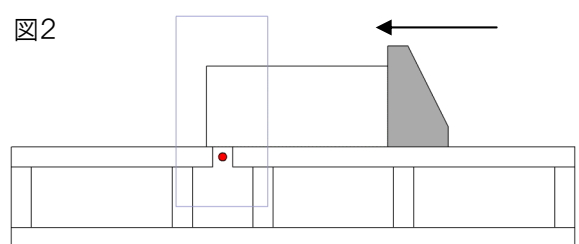


図3

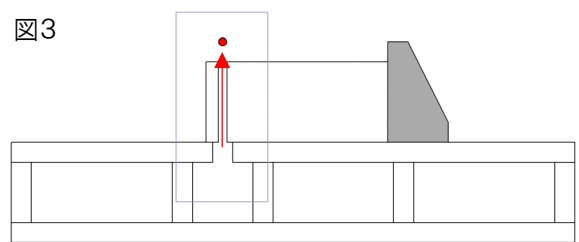


図4

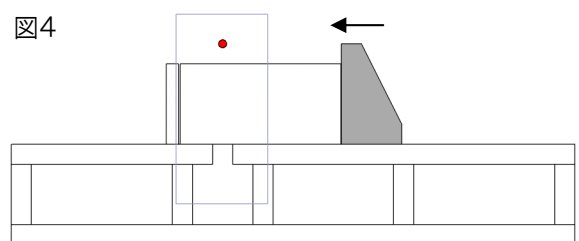


図5

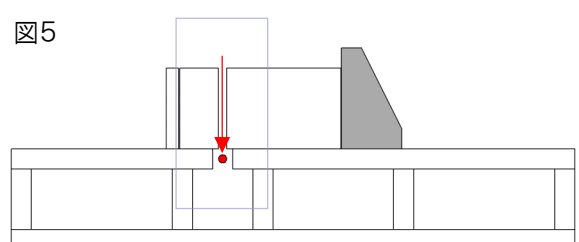
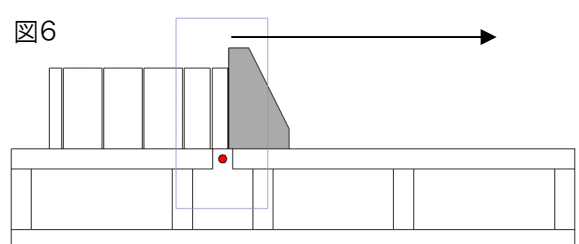


図6



熱線式自動カット機

Digital Cutter

デジタルカッター

デジタルカッター DC-2020・2010型 主要仕様

	DC-2020型	DC-2010型
外形寸法(mm)	L 5200 x W 2450 x H 1550	L 5200 x W 1450 x H 1550
加工有効寸法(mm)	L 2050 x W 2050 x H 550	L 2050 x W 1050 x H 550
電源入力	三相200V 15A	
消費電力(kW)	1.8	1.5
駆動電動機	AC三相モータ(横軸:400W、縦軸:200W)	AC三相モータ(横軸:400W、縦軸:200W)
加工速度(mm/min)	約50～1200	
ヒーター電圧(V)	20～70 (連続可変)	
操作盤	電源ランプ、電源スイッチ、ヒーター調節ボリューム、ヒーター電圧計、ブザー	
付属品	ステンレス線φ0.4mm×1kg、工具類	

 テクノファースト株式会社

〒224-0027 横浜市都筑区大圃町630-10
TEL 045-591-3313 FAX 045-591-3842

熱線式自動カット機

Digital Cutter

デジタルカッター

加工中の写真



 テクノファースト株式会社

〒224-0027 横浜市都筑区大圃町630-10
TEL 045-591-3313 FAX 045-591-3842